

SAMSUNG TECHWIN

高解像度バンダルドームカメラ

ユーザーマニュアル

SCV-3080



高解像度/バンダルドームカメラ ユーザーマニュアル

商標について

©2010 Samsung Techwin Co., Ltd. All rights reserved.

Trademark

SAMSUNG TECHWIN  は Samsung Techwin Co., Ltd. の商標登録されたロゴです。

この製品の名称は Samsung Techwin Co., Ltd. の登録商標です。

このマニュアルに記載のその他の商標はそれぞれの会社の登録商標です。

制約について

このマニュアルの著作権は Samsung Techwin Co., Ltd. にあります。このマニュアルの内容の部分的または全体的を問わず、いかなる状況においても、Samsung Techwin の正式な許可なく複製、配布または変更することはできません。

免責事項について

Samsung Techwin はマニュアルの完全性および正確性について万全を期しておりますが、その内容について公式に保証するものではありません。このマニュアルの使用およびその結果については、すべてユーザーが責任を負うことになります。Samsung Techwin は事前の通知なしにこのマニュアルの内容を変更する権利を留保します。

目次

・ 特徴	4
・ 注意事項	7
・ 構成部品と付属品	9
・ 概観	10
・ 取付け	11
■ 取付け	11
■ カメラの監視方向の調整	15
■ 設置のためのオプション付属品	16
・ 接続	17
■ モニターへの接続	17
■ 電源への接続	18
■ 同軸通信の使用	19
・ カメラの操作	20
■ メニュー設定	20
■ メニューの設定	21
・ LENS	22
・ EXPOSURE	22
・ WHITE BAL (ホワイトバランス)	24
・ BACKLIGHT	25
・ SSNR3	28
・ DAY/NIGHT	28
・ PROFILE	30
・ SPECIAL	31
・ EXIT	39
・ トラブルシューティング	40
・ 仕様	41
・ 寸法	43

特徴

IP66規格の防塵および防滴

このカメラは、防塵および防滴仕様で設計されているため、建物の軒先や埃と雨に晒されている屋外に設置することができます。

超高解像度

このカメラは、倍速の410,000ピクセルのSony CCDを採用することにより、カラーでは600 TVライン、白黒では700 TVラインの水平解像度を持つ鮮明な画質を提供します。

高感度

内蔵の高感度カラーCCDが鮮明な画像を提供します。

- カラー: 0.3ルクス (SOIRE, @F1.2)、0.0006ルクス (感度アップ, x512)
- 白黒: 0.01ルクス (SOIRE, @F1.2)、0.00002ルクス (感度アップ, x512)

インテリジェンス

このカメラは、外部センサーの助けなしに静止状態と動きを調べ、アラームを有効化して、物体を検知およびトレースします。

SSNR3 (Samsungスーパーノイズリダクション)

高性能なSV-V DSPチップは、暗い光源での利得ノイズと残像を効果的に解消して、暗い環境でも鮮明な画像を提供します。

昼/夜 (ICR)

このカメラには、昼間または夜間の環境に適したモードを自動的に選択する機能があります。COLORモードは昼間の環境で動作して最適なカラーを提供し、B/Wモードは夜間の環境で動作して画像の解像度を高めます。

SSDR

(Samsungスーパーダイナミックレンジ)

逆光のように難しい光源状態であるために明るいエリアと暗いエリアの間でコントラストが強い画像の場合、明るい方のエリアでは同じ光レベルを保持しながら、暗いエリアを明るくすることで全体的な明るさを均等にします。

PROFILE

カメラの設置条件に応じてモードを設定できます。
- BASIC, DAY/NIGHT, BACKLIGHT, ITS, INDOOR, USER

PIP

フルサイズの画像をサムネイルとともに表示します。

WDR

このカメラは、独自のSV-V DSPチップを採用し、露出を暗いエリアで大きくして明るいエリアで小さくすることで、逆光の場面でも鮮明で高品質の画像を提供します。詳細まで鮮明な修正された画像が提供されます。



VPS (仮想プログレッシブスキャン)

VPS (仮想プログレッシブスキャン) は、Samsung独自の開発成果を採用しており、動く物体の輪郭をより鮮明にします。VPSでは、既存のインターレース入力を使用したプログレッシブモードでの選択的出力が可能で、映像および静止画像から取得された画像がより鮮明になります。この機能では輪郭が不鮮明になる問題を効果的に解消することで、道路をよく監視できるようになるとともにナンバープレートの認識率が向上します。



DIS (デジタル手ブレ補正)

DIS機能は、カメラのあらゆる動きを補正し、安定した画像を提供します。



その他の機能

HLC (ハイライト補正)、感度アップ、反転、D-ZOOM、鮮明度およびプライバシー機能が用意されています。



通信

同軸通信方式がサポートされています。
- プロトコル: Pelco Coaxitron



OSD

OSD表示は多国語の中から選択することができます。
- 英語、韓国語、日本語、スペイン語、フランス語、ポルトガル語、台湾語



Samsung Techwinでは、環境保全のため製品のすべての製造段階で環境に配慮し、環境に優しい製品をお客様に提供するため数多くの手順を踏んでいます。エコマークは、製品がEU RoHS指令を満たしていることを示し、環境に優しい製品を製造しようというSamsung Techwinの意志を表します。

警告および注意

この情報はお客様の安全を保証するとともに、経済的損失またはその他の損失を回避するために記載されています。よく読み、これに従って製品を使用してください。

- * 製品に関するお問合せは、お買上げの小売店までお願いいたします。アフターサービスは提供しますが、はしごなどの機材はお客様のご負担で使用してください。
- * 雷雨のときは電源プラグを抜いてください。
- * 本製品は監視システムの支援装置です。このため、盗難、火災、自然災害などの事故による物的損害または人身傷害については補償できません。

警告/注意/特別なマークのメッセージ

	この情報を無視した場合、物的損害または死亡を含む重傷を負う恐れがあります。		この情報を無視した場合、物的損害または軽傷を負う恐れがあります。
	"禁止"を示しています。		"分解禁止"を示しています。

注意事項

極端な温度条件の場所に設置しないでください。



-50°Cから+50°Cまでの温度条件下でのみ使用してください。高温条件下で使用する場合は、通気をよくしてください。

湿度の高い場所に設置しないでください。



画質が低下する可能性があります。

光源状態が不安定な場所に設置しないでください。



光源の激しい変化やちらつきは、正常なカメラ動作を妨げる可能性があります。

カメラのレンズには触らないでください。



レンズはカメラの最も重要な部品です。指紋で汚さないように注意してください。

カメラを落としたり、物理的衝撃を与えないでください。



製品が故障する可能性があります。

カメラの正面を強い直射光に晒さないでください。



CCDが損傷する可能性があります。

注意事項

カメラを放射能に晒さないでください。



注意

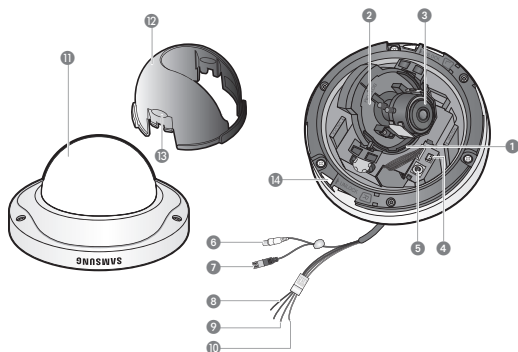
- スポットライトまたは強い光を発する物体に向けると、白飛びまたは滲みとなる可能性があります。
- 電源をカメラに供給する前に電源が標準仕様に準拠していることを確認します。

構成部品と付属品



- ① 高解像度バンダルドームカメラSCV-3080
- ② 取扱説明書
- ③ クイックインストールガイド
- ④ テンプレート
- ⑤ モニター接続テスト用ケーブル
- ⑥ プラスチックアンカー (4個)
- ⑦ L型レンチ
- ⑧ 固定ネジ (4個)
- ⑨ タッピングネジ (4個)

概観



- ① パンニングベース: カメラのパンニング角度を制御します。
- ② 回転ベース: カメラの回転角度を制御します。
- ③ x3.9バリフォーカルレンズレンズモジュール2.8~11mm (F1.2)
- ④ モニターへのビデオ出力端子
- ⑤ 機能設定スイッチ: 画面にメニューを表示し、カーソルを4方向に移動して、ステータスを確認したり選択した項目を変更します。
- ⑥ 映像出力ジャック ⑦ 電源入力端子
- ⑧ D & N入力端子: 外部信号をこの端子に接続して、昼/夜モードを切り替えることができます。
- ⑨ モーション検知出力端子: モーション検知信号は、この端子から出力されます。
- ⑩ 接地端子 ⑪ ドームカバー ⑫ 内部カバー
- ⑬ ウィングロック ⑭ ロックリリース



Notes

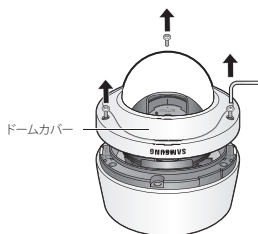
- ・外部入力を使用する場合は、必ずD & N入力端子を接地端子に接続してください。

取付け

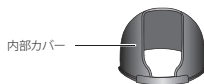
取付け

取外し

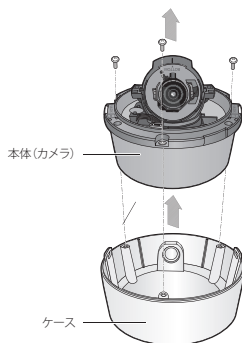
- 1) 3本のネジを同梱されているL型レンチで時計回りに回して緩め、ドームカバーを取り外します。



- 2) 内部カバーの両端を軽く押して持ち上げ、ユニットから取り外します。



- 3) 3本のネジを時計回りに緩め、左右のロックリリースを内側(矢印方向)に押してストッパーを外し、カメラをケースから取り外します。



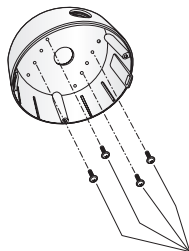
取付け

天井または壁へのカメラの取付け

- 1) 天井にケース床面の穴に合わせてドリルで穴（直径5mm、深さ35mm以上）を開け、プラスチックアンカー（HUD 5）を完全に差し込みます。タッピングネジ（TH M4xL30）を使用してケース床面を天井に固定します。

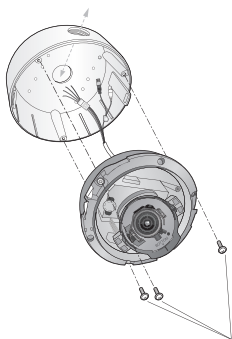
（TH M4xL30）（4箇所）

- * ギャングボックスに製品を設置する場合は、適切な底面の穴を使用します。



推奨設置場所

- 2) 電源ケーブルと映像ケーブルを接続してケーブルが損傷したりねじれたりしないように整えて、カメラユニットを逆向きに取り付けます。



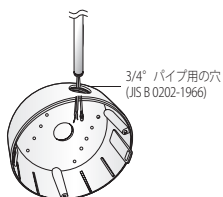
- 3) 取付けブラケットに本体を取り付けるときに通す穴に、電源およびBNCケーブルを通します。

- 4) カメラを取付けブラケットに4本のネジでしっかりと取り付けます。

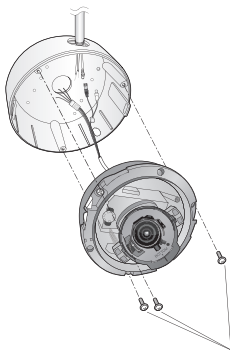
M4十字穴付き小ネジx3

パイプラインによる天井または壁へのカメラの取付け

- 1) 取付けブラケットにパイプラインを取り付けてから、設置したい箇所に取付けブラケットを固定します。



- 2) パイプラインから出ている各ケーブルに電源入力およびビデオ出力ケーブルを接続します。



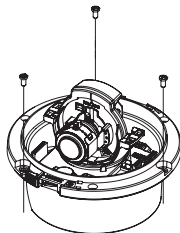
- 3) 本体を取付けブラケットに固定します。

M4十字穴付き小ネジx3

取付け

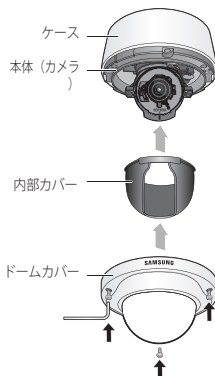
天井に埋込み設置する場合

- 1) 同梱されている型板を使用して、カメラユニットと天井に固定するための穴(直径5mm、深さ35mm以上)を開けます。プラスチックアンカー(HUR-5)を固定するための穴に完全に差し込みます。
- 2) ドームカバーをケースから取り外します。
ケースからドームカバーを取り外す方法については、「天井または壁へのカメラの取付け」を参照してください。
- 3) 電源ケーブルとビデオケーブルを接続し、損傷したりねじれたりしないようにケーブルを通します。
- 4) カメラモジュールからケースの取付けネジを外します。
- 5) カメラモジュールをカメラの穴に差し込み、固定用の穴(3箇所)に合わせてタッピングネジ(TH, M4xL30)を締めて設置します。
- 6) ドームカバーを取り付けます。
「天井または壁へのカメラの取付け」を参照してください。

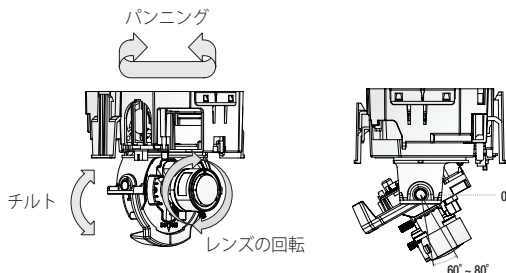


本体へのドームカバーの再取付け

- 1) 所定の方向にレンズを調整します。
- 2) 内部カバーをメインユニットに固定します。
- 3) ドームカバーを取り付けます。
F防水のため、同梱されているL型レンチでボルトを固定します。



カメラの監視方向の調整



- 1) カメラが天井に固定されている場合のみカメラの方向を調整できます。
カメラを左右に回すことを「パンニング」、上下に動かして角度をつけることを「チルト」と言います。パンニングの場合、パンニング限度は時計回りでは220°、反時計回りでは135°で、合計355°が可能です。それ以上はストッパーがあるため回転できません。

- ・カメラが正しく水平位置になるようにパンニングの角度を調整します。パンニングは1方向135°まで、反対方向220°まで調整でき、合計で最大355°調整できます。
- ・カメラが正しく垂直位置になるようにチルトの角度を調整します。チルトは0°～90°の範囲で調整できます。
- ・合計の回転範囲は355°です。1方向125°まで、反対方向230°まで調整できます。

2) 調整方法

- ・壁面に取り付ける場合

- ① カメラを壁面に取り付けた後、チルトの際にカメラが該当方向を向くようにパンニングの角度を調整します。
- ② A映像が画面の境界線に合うように回転位置を調整します。
- ③ 次に、カメラが監視方向を向くようにチルトの角度を調整します。

取付け

・天井に取り付ける場合

- ① カメラを天井に取り付けた後、監視方向に合わせてパンニングの角度を調整します。モニターの映像が上下逆に表示されないように、パンニングの角度を調整します。
- ② 映像が画面の境界線に合うように回転位置を調整します。
- ③ 次に、カメラが監視方向を向くようにチルトの角度を調整します。



注意

- ・よりスムーズに回転するように調整するために、チルト位置を60° から80° の範囲に設定します。

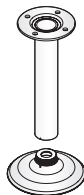
設置のためのオプション付属品

設置を容易にするため、適切なオプション付属品を購入できます。

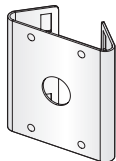
- 1) 壁面取付け用アダプタ (SCX-300WM)
//ハンギングマウント (SCX-300HM) このアダプタは、ドームカメラを壁に取り付ける場合に使用します。



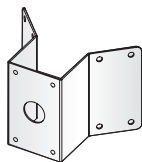
- 2) 天井取付け用アダプタ (SCX-300CM)
//ハンギングマウント (SCX-300HM) このアダプタは、ドームカメラをコンクリートの天井に取り付ける場合に使用します。



- 3) 柱取付け用アダプタ (SCX-300PM)
直径が80mmを超える柱に壁面取付け用アダプタ (SCX-300WM) を設置するためのアダプタです。



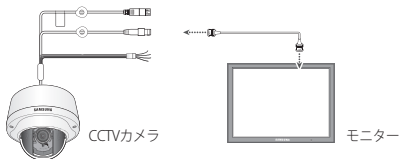
- 4) コーナーマウントアダプタ (SCX-300KM)
壁面取付け用アダプタ (SCX-300WM) を壁接合部のコーナーに設置するためのアダプタです。



接続

モニターへの接続

ビデオ出力ジャックをモニターのビデオ入力ジャックに接続します。

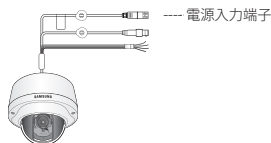


- ・接続方法については、機器によって異なるため、機器に同梱されているマニュアルを参照してください。
- ・必要に応じて、モニターをカメラの背面のリモートジャックに接続することもできます。
- ・電源を切った後でのみケーブルを接続してください。

接続

電源への接続

次の図に示すように、アダプタを電源入力端子に接続します。
アダプタの出力は、AC 24V、1.5 AまたはDC 12V、1.0 Aのいずれかにする必要があります。DC 12Vを使用した場合、ヒーター温度が低くなることがあります。



銅線の抵抗値[20° C (68° F)]と電圧降下

銅線サイズ (AWG)	#24(0.22mm ²)	#22(0.33mm ²)	#20(0.52mm ²)	#18(0.83mm ²)
抵抗 (Ω/m)	0.078	0.050	0.030	0.018
電圧降下 (V/m)	0.028	0.018	0.011	0.006

・上記の表に示すように、ワイヤーが長くなるほど電圧は低下します。このため、カメラへの接続に長すぎるアダプタ出力ラインを使用すると、カメラのパフォーマンスに影響する場合があります。

*ワイヤーのタイプとメーカーによって、電圧降下に差異が生じることがあります。



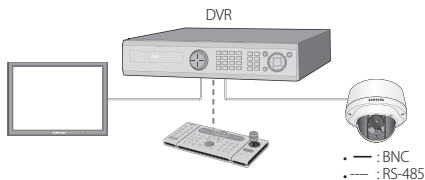
注意

- ・必ずすべての取付けが完了した後でのみ、電源を接続してください。
- ・AC/DCアダプタはカメラには同梱されていません。
- ・アース端子は接地する必要があります。

同軸通信の使用

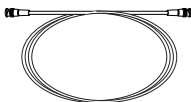
- 同軸通信システム
- OSDによる制御方法

カメラ	DVR	コントローラ
SET	MENU/ENTER	OSD KEY
UP	上キー	ジョイスティック:上
DOWN	下キー	ジョイスティック:下
LEFT	左キー	ジョイスティック:左
RIGHT	右キー	ジョイスティック:右



ビデオケーブル

カメラのビデオ出力ポートは、以下に示すようなBNC同軸ケーブルを使用してモニターに接続されます。カメラとモニター間の距離が推奨される最大長を超える場合は、補助ビデオアンプを使用してください。



距離	推奨ケーブル仕様
300m	3C2V(RG-59/U)
450m	5C2V(RG-6/U)
600m	7C2V(RG-11/U)



注意

- 同軸ケーブルでの通信で問題を引き起こす銅メッキの鉄でなく、純銅の同軸ケーブルを使用することをお勧めします。

カメラの操作

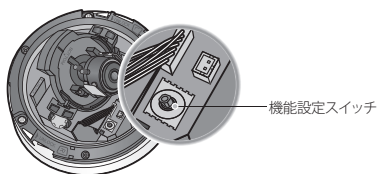


メニュー設定

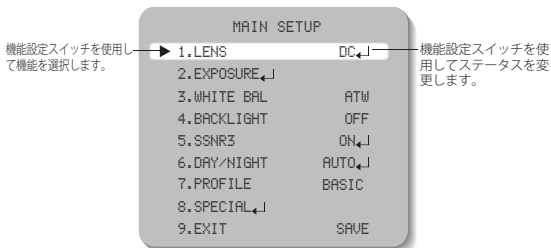
MAIN SETUP			
LENS	●DC		
EXPOSURE	●BRIGHTNESS	●SHUTTER	
	●AGC		
WHITE BAL	●SENS-UP	●RETURN	
	●ATW	●OUTDOOR	●INDOOR
BACKLIGHT	●MANUAL	●AWC→SET	
	●OFF	●USER BLC	●HLC
SSNR3	●SSDR	●WDR	
	●ON	●OFF	
DAY/NIGHT	●AUTO	●EXTERN	●COLOR
	●B/W		
PROFILE	●BASIC	●DAY/NIGHT	
	●BACKLIGHT		
SPECIAL	●ITS	●INDOOR	●USER
	●IMAGE ADJ	●CAM TITLE	●SYNC
EXIT	●INTELLIGENCE	●PRIVACY	●DIS
	●LANGUAGE	●RETURN	
EXIT	●SAVE	●NOT SAVE	●RESET

メニューの設定

カメラの機能設定スイッチを使用します。



- 機能設定スイッチを押します。
 - MAIN SETUPメニューがモニター画面に表示されます。



- 機能設定スイッチを使用して目的の機能を選択します。
 - 目的の項目の上にカーソルを置きます。
- 機能設定スイッチを使用して、選択した項目を設定します。
- 設定を終了するには、「EXIT」を選択して機能設定スイッチを押します。

カメラの操作



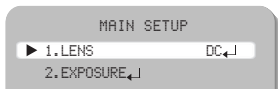
注意

- ・ アイコンがある項目にはサブメニューもあります。サブメニューを選択するには、アイコンがある項目を選択し、機能設定スイッチを押します。
- ・ --- アイコンが表示された項目は、機能設定により使用不能です。

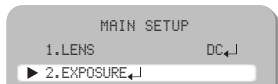
LENS

この機能を使用して、画面の明るさを調整できます。

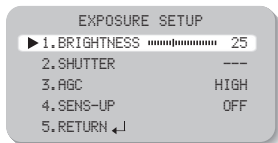
1. MAIN SETUPメニューの画面が表示されたら、矢印が「LENS」を指すように機能設定スイッチを使用して、「LENS」を選択します。
2. LENSモードにはさらにサブメニューがあり、そのリストは次のとおりです。
 - BRIGHTNESS : 映像の明るさを調整します。
 - FOCUS ADJ : レンズのフォーカスを正しく調整するには、Focus Settingsモードを有効にする必要があります。Focus Settingsモードを有効にするには、レンズのフォーカスを調整します。その後は、Focus Settingsモードを無効にします。ESCシャッターモードのシャッター値を調整することができます。



EXPOSURE



1. MAIN SETUPメニューの画面が表示されたら、矢印が「EXPOSURE」を指すように機能設定スイッチを使用して、「EXPOSURE」を選択します。
2. 機能設定スイッチを使用して目的のモードを選択します。



⇒ BRIGHTNESS: 映像の明るさを調整します。

⇒ SHUTTER: シャッターを選択できます。

- --- : シャッター速度は1/60秒 (1/50秒) に固定されます。

- ESC : シャッター速度を自動的に調整する場合に、これを選択します。ESCを選択すると、物体の周囲の照明に応じてシャッター速度が自動的に調整されます。

- MANUAL : シャッター速度を手動で調整できます。

(NTSCモデル - 1/60秒～1/120,000秒、PALモデル - 1/50秒～1/120,000秒)

- AFLK : 画像がちらつく場合に、これを選択します。ちらつきは、設置された光源の周波数との不調和によって発生します。



注意

- ・カラーローリングが発生する場合は、シャッターモードを一に設定します。
- ・Internal Synchronization Typeを選択した後でSHUTTERをESCに設定すると、カメラが明るい蛍光灯を向いているときに、画像が不安定になる場合があります。このため、取付け位置は慎重に選択してください。
- ・SHUTTERをMANUALまたはAFLKモードに設定した場合、SENS-UPは無効になります。

⇒ AGC (自動ゲイン調整) : ゲインレベルが高いほど、画面は明るくなりますが、その一方でノイズが増大します。

- OFF : AGC機能を無効にします。

- LOW : 5.3dB～32dBの自動利得調整を許可します。

- HIGH : 5.3dB～37dBの自動利得調整を許可します。

⇒ SENS-UP: このモードを有効にすると、夜間や暗いとき、カメラは光レベルを自動的に検知して、鮮明な写真を撮影できるようになります。

- OFF : SENS-UP機能を無効にします。

- AUTO : SENS-UP機能を有効にします。

カメラの操作



注意

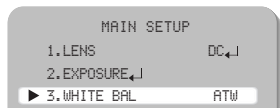
- 機能設定スイッチを'AUTO'モードに設定すると、シャッタースピードを速くしたり遅くしたりすることで明るさを調整できます。(x2~x512)
- ズームレベルが高いほど、画面は明るくなりますが、残像が生じる可能性が高くなります。
- ズームレベルを上げると、SENS-UP操作中にノイズ、斑点、および白っぽい症状が現れることがありますが、これは正常な状態です。

➡ RETURN: EXPOSUREメニューで変更を保存して、SETUPメニューに戻る場合に選択します。

WHITE BAL (ホワイトバランス)

画面の色を調整する場合は、ホワイトバランス機能を使用します。

- MAIN SETUPメニュー画面が表示されている場合は、機能設定スイッチを使用して'WHITE BAL'を選択し、矢印が'WHITE BAL'を指すようにします。
- 機能設定スイッチを使用して目的のモードを選択します。



※ 目的に合わせて、次の5つのモードのいずれかを選択します。

- ➡ ATW : 色温度が1,700° K~11,000° Kの場合に選択します。
- ➡ OUTDOOR : 色温度が1,700° K~11,000° Kの場合に選択します。(ナトリウム光を含む)
- ➡ INDOOR : 色温度が4,500° K~8,500° Kの場合に選択します。
- ➡ MANUAL : ホワイトバランスを手動で微調整する場合に選択します。まず、ATWモードまたはAWCモードを使用して、ホワイトバランスを設定します。スイッチをMANUALモードにしたら、ホワイトバランスおよび機能設定スイッチを微調整します。

- ➡ AWC→SET :現在の環境に最適な明るさのレベルを見つけるには、カメラを白い紙の方に向けて機能設定スイッチを押します。
環境が変わった場合は、再調整を行ってください。



注意

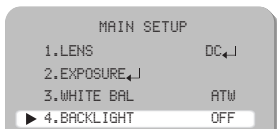
・次の条件では、ホワイトバランスが適切に機能しないことがあります。その場合は、OUTDOORモードを選択してください。

- ① 物体を囲む環境の色温度が制御範囲から逸脱している場合（晴天または夕方など）
- ② 物体の周囲の照明が薄暗い場合
- ③ カメラが蛍光灯に向いているか、照度が大きく変化する場所に設置されている場合には、ホワイトバランスの動作が不安定になることがあります。

BACKLIGHT

SCV-3080は専用のSV-V DSPチップを搭載することで、物体が逆光に立っていても、物体と背景の両方をくっきりと撮影することができます。

1. MAIN SETUPメニュー画面が表示されている場合は、機能設定スイッチを使用して‘BACKLIGHT’を選択し、矢印が‘BACKLIGHT’を指すようにします。



2. カメラの目的に応じて、機能設定スイッチを使用して目的のモードを選択します。
 - ➡ OFF: 使用されません。
 - ➡ BLC: 画像内で目的のエリアを選択して、そのエリアをよりくっきりと表示できるようにします。
 - LEVEL: 監視エリアの明るさのレベルを調整します。
 - TOP/BOTTOM/LEFT/RIGHT: 強調するエリアを調整します。

カメラの操作

☉HLC（ハイライト補正）：

場面に自動車のヘッドライトなどの極端に明るい光の部分が含まれる場合、その光により画面上の細部がほとんどマスクされる可能性があります。

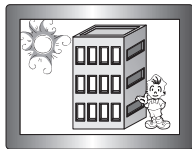
- LEVEL: 監視エリアの明るさのレベルを調整します。

- LIMIT: 操作条件を変更できません。

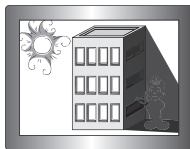
- MASK COLOR/TONE: マスクエリアの色/明るさを変更します。
(黒、赤、青、シアン、マゼンタ)

- TOP/BOTTOM/LEFT/RIGHT: 強調するエリアを調整します。

- ☉SSDR (Samsungスーパーダイナミックレンジ) : SSDRによって画像の暗いエリアが明るくなる一方で、明るいエリアの光レベルは同一に保たれるため、画像の全体的な輝度が均一になり、明るいエリアと暗いエリア間のコントラストが強くなります。
機能設定スイッチを使用して、明るいエリアと暗いエリア間のコントラストに応じてサブメニューでSSDRレベルを変更します。



SSDR ON



SSDR OFF

- ☉WDR: 同時に明るいエリアと暗いエリアが存在する場合に、このモードを使用すると両方のエリアが際立ちます。



< WDR >



< OFF >

'WDR'を選択してWDR LIMITとLEVELを調整します。

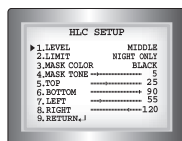
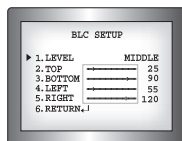
- LIMIT: LOW、MIDDLE、またはHIGHを選択して、WDR感度を調整します。

- LEVEL: バールを1~10の間で制御してWDR輝度を調整します。
- MODE: 屋内および屋外の逆光の状態が適切に選択されます。
- ANTI ROLLING: 蛍光灯の周囲で生じるローリング現象を改善します。

3. 機能設定スイッチを使用して目的のモードを選択します。

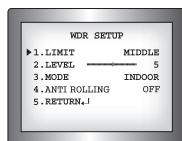
⇒ BLC: 強調するエリアを調整してから、レベルを調整します。

⇒ HLC: レベル、制限、マスクの色/色調およびエリアを変更できます。



⇒ SSDR: レベルを変更できます。

⇒ WDR: 制限およびレベルを変更できます。



注意

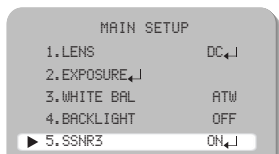
- 画面内の光部分の量に応じてHLCの効果に違いが生じる場合があるので、設置角度を最適に保ってHLCの性能を十分に引き出してください。
- 暗い場合、明るい光が特定のサイズを超えないとHLCは起動されません (NIGHT ONLYモードの場合)。
- 昼光時または夜間に明るい光がないと、HLCは起動しません (NIGHT ONLYモードの場合)。
- WDR機能を使用する場合、シャッターは固定 (—) モードでのみ使用可能です。
- WDR機能の性能は、画面内の明るい部分のエリアによって左右される可能性があるため、設置角度を最適に保ってWDRの性能を十分に引き出してください。
- LIMITを増やすと、画面の表示がひずむことがあります。
- VPS (仮想プログレッシブスキャン) 機能を使用すると、CCDの読取りが異なるためWDRを同時に使用できなくなります。VPSをONに設定すると、WDRは自動的にFIXEDモードに設定されます。

カメラの操作

SSNR3

この機能を使用すると、光の弱い環境でのバックグラウンドノイズが軽減されます。

1. MAIN SETUPメニュー画面が表示されている場合は、機能設定スイッチを使用して 'SSNR3'を選択し、矢印が'SSNR3'を指すようにします。



2. 機能設定スイッチを使用して目的のモードを選択します。
 - ON: SSNR3を有効にしてノイズを減らします。
 - OFF : SSNR3を無効にします。ノイズは減りません。
3. SSNR3モードを'ON'に設定して、機能設定スイッチを押します。



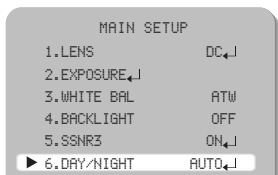
注意

- 'EXPOSURE'メニューのAGCモードを'OFF'にすると、SSNR3を'ON'または'OFF'に設定することはできません。
- ノイズリダクションレベルをSSNR3モードで調整する場合、レベルを高く設定するほど、ノイズレベルが下がり、画像の明るさも弱くなります。

DAY/NIGHT

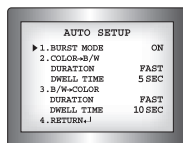
画像をカラーまたは白黒で表示できます。

1. MAIN SETUPメニュー画面が表示されているときに、機能設定スイッチを使用して'DAY/NIGHT'を選択し、矢印がDAY/NIGHTを指すようにします。



2. 目的の画像表示に応じて、機能設定スイッチを使用して目的のモードを選択します。

- **AUTO** : このモードは通常的环境下ではCOLORに切り替えられますが、周囲の照度が低い場合は、B/Wモードに切り替えます。AUTOモードに関する切替時間を設定するには、機能設定スイッチを押します。B/Wモードのバースト信号をオンまたはオフに設定できます。



- BURST MODE: B/Wモードのバースト信号をオンまたはオフに設定できます。
- DURATION: DAY/NIGHTの切替ポイントを選択できます。
- DWELL TIME: 次の中から、DAY/NIGHTの遅延時間を選択できます。
→ 3秒、5秒、7秒、10秒、15秒、20秒、30秒、40秒、60秒

	Color → B/W	B/W → Color
早朝	25ルクス	5ルクス
夜遅く	1ルクス	7ルクス

* カメラの昼/夜切替ポイントを調整できます。

- **EXTERN**: このモードでは、目的のフィルタを外部信号に適用できます。
- **COLOR**: 画像は常にカラーで表示されます。
- **B/W** : 画像は常に白黒で表示されます。
B/Wモードのバースト信号をオンまたはオフに設定できます。

カメラの操作

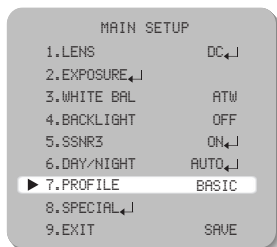


注意

- ・EXPOSUREメニューのAGCが'OFF'の場合、'...'モードは'COLOR'モード選択時と同様に機能し、'AUTO'モードは選択できません。
- ・外部入力を使用する場合は、必ずD&N入力端子を接地端子に接続してください。

PROFILE

1. MAIN SETUPメニュー画面が表示されているときに、機能設定スイッチを使用して'PROFILE'を選択し、矢印が'PROFILE'を指すようにします。



2. 目的の画像表示に応じて、機能設定スイッチを使用して目的のモードを選択します。
 - BASIC: 最も一般的な環境に合うように設定されています。
 - DAY/NIGHT: 自動的に設定され、昼間または夜間それぞれの状態を最適化します。
 - BACKLIGHT: 自動的に設定され、逆光が強い場面でも背景と物体を識別できます。
 - ITS: 自動的に設定されるため、トラフィック状態を簡単にチェックできます。

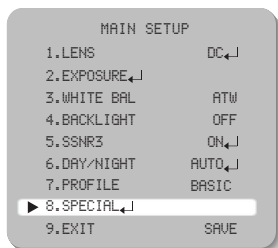
- ② INDOOR: 自動的に設定され、通常の屋内の照明下でも撮影が可能です。
- ③ USER: カスタム設定に合わせてカメラを自動的に設定します。
 - ① Simple SetupモードでCustomを選択します。
 - ② カスタム設定に合わせてメニューオプションを設定します。
 - ③ 設定は自動的にCustomモードとして保存されます。
 - ④ PROFILE USERモードは、メニューをリセットしても初期化されません。

3. PROFILEメニューで、次のカメラ設定を一度に選択できます。

	BASIC	DAY/NIGHT	BACKLIGHT	ITS	INDOOR	USER
SHUTTER	---	---	---	MANUAL(1/250)	A.FLK	-
GAIN	HIGH	HIGH	HIGH	HIGH	HIGH	-
WHITE BAL	ATW	ATW	ATW	OUTDOOR	INDOOR	-
BACKLIGHT	OFF	OFF	USER BLC	OFF	OFF	-
SSNR3	ON	ON	ON	ON	ON	-
DAY/NIGHT	AUTO	AUTO	AUTO	AUTO	AUTO	-

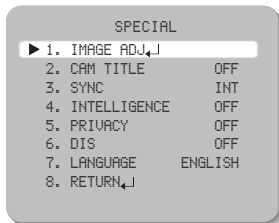
SPECIAL

1. MAIN SETUPメニュー画面が表示されているときに、機能設定スイッチを使用して'SPECIAL'を選択し、矢印が'SPECIAL'を指すようにします。



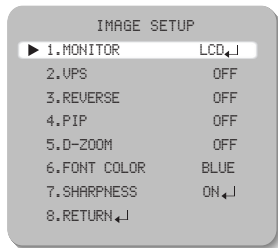
カメラの操作

2. 機能設定スイッチを使用して目的のモードを選択します。



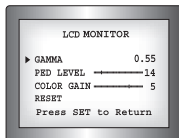
○ IMAGE ADJ.:

- 1) SPECIALメニュー画面が表示されているときに、機能設定スイッチを使用して'IMAGE ADJ.'を選択し、矢印が'IMAGE ADJ.'を指すようにします。
- 2) 機能設定スイッチを使用して目的のモードを選択します。

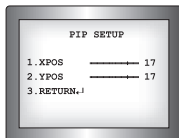


- Monitor: モニターに適したビデオの設定値に変更してください。
 - ・ LCD : LCDモニターを使用するときは、このメニュー項目を選択してください。
サブメニューでガンマ値、PEDレベル、およびカラーゲインを変更することができます。

- ・ CRT: CRTモニターを使用するときは、このメニュー項目を選択してください。サブメニューで PED LEVEL および カラーゲインを変更することができます。
- ・ USER: 標準ではないモニターを使用するときは、このメニュー項目を使用してください。サブメニューでガンマ値、PED レベル、および カラーゲインを変更することができます。



- VPS (仮想プログレッシブスキャン): 鮮明なプログレッシブ画像を再生するための高度な技術で、インターネットを介した高品質の録画およびファイル転送に適しています。
 - ・ OFF: 撮像方式として、2:1 Interlaced Scan を選択します。
 - ・ ON: 撮像方式として、Progressive Scan を選択します。
- REVERSE: 画像を反転できます。
 - ・ OFF: 画像を反転しません。
 - ・ H-REV: 画面上の画像を水平に反転することができます。
 - ・ V-REV: 画面上の画像を垂直に反転することができます。
 - ・ HV-REV: 画面上の画像を水平および垂直に反転することができます。
- PIP (ピクチャーインピクチャー): フルサイズの画像とともにサムネイルを表示し、より詳細な情報を提供します。サムネイルの位置は調整可能です。
- D-ZOOM: x1~x16 のデジタルズームを使用できます。
- FONT COLOR: OSD のフォントカラーを変更できます。(白、黄色、緑、赤、青)
- SHARPNESS: この値を大きくすると、画像の輪郭が強調され、明確になります。画像の鮮明度に応じて、この値を適切に調整します。
- RETURN: この項目を選択すると、IMAGE ADJ メニューに関する設定を保存し、SPECIAL メニューに戻ります。



カメラの操作



注意

- ・V-REVまたはH-REVモードが有効になっているときは、画面上のテキストは反転されません。
- ・SHARPNESSのレベルを過度に高くした場合は、画像がひずんだり、ノイズが表示されることがあります。

○CAM TITLE: タイトルを入力すると、モニターにタイトルが表示されます。

- 1) SPECIALメニュー画面が表示されているときに、機能設定スイッチを使用し、矢印が「CAM TITLE」を指すようにします。
- 2) 機能設定スイッチを使用して「ON」に設定します。
- 3) 機能設定スイッチを押します。
- 4) 機能設定スイッチを使用して目的の文字に移動し、機能設定スイッチを押してその文字を選択します。これを繰り返して複数の文字を入力します。最大15文字を入力することができます。
- 5) タイトルを入力し、カーソルを「POS」に移動して、機能設定スイッチを押します。入力したタイトルが画面に表示されます。機能設定スイッチを使用してタイトルを画面に表示する位置を選択し、機能設定スイッチを押します。位置を決定した後、「END」を選択し、機能設定スイッチを押してSPECIALメニューに戻ります。

CAMERA TITLE SETUP

ABCDEFGHIJKLM
 NOPQRSTUVWXYZ
 abcdefghijklm
 nopqrstuvwxyz
 -.0123456789

→ CLR POS END



注意

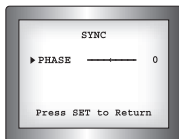
- ・CAM TITLEが「OFF」になっている場合は、タイトルを入力しても、モニター画面にタイトルは表示されません。
- ・このモードでは英数字が使用できます。
- ・カーソルをCLRに移動し、機能設定スイッチを押すと、すべての文字が削除されます。文字を編集するには、カーソルを左向きの矢印に変更し、機能設定スイッチを押します。編集しようとする文字にカーソルを移動し、挿入しようとする文字にカーソルを移動して、機能設定スイッチを押します。

- ☉ SYNC: 電源が60Hz (NTSC) または50Hz (PAL) の周波数である地域では、同期信号ジェネレータを使用せずに、電源同期機能 (ラインロック) を使用して複数のカメラの出力位相を同期することができます。

- ・ INT: 内部同期タイプ
- ・ L/L: 電源同期タイプ、ラインロック

① 機能設定スイッチを押します。

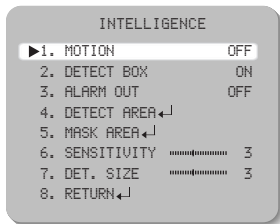
② 'PHASE'を選択するときは、0~359の範囲で目的の位相を選択できます。



注意

- ・ AC電源が60Hz (NTSC) または50Hz (PAL) の周波数である場合は、L/Lタイプの同期を使用できます。
- ・ 電源がDC 12Vである場合は、SYNCメニューは'INT'モードに固定されます。
- ・ VPSがONに設定されている場合は、同期はINTに固定されます。

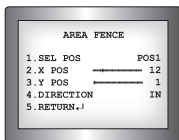
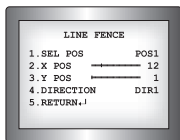
- ☉ INTELLIGENCE: モーションを検知し、物体をトレースするようにカメラに指示します。



カメラの操作

- MOTION: 検知するモーションのタイプを選択します。
 - ・ OFF: 使用されません。
 - ・ DETECTION: カメラは追加の外部センサーなしでモーションを検知するため、動作をより効率よく監視できます。
 - ・ TRACKING: 移動している物体を検知し、トレースするようにカメラに指示します。
 - ▶ FENCE: フェンスは4つまで選択できます。
 - ▶ MODE: FENCEで選択されたフェンスを使用するかどうかを決定します。
 - ▶ TYPE: 線型およびエリア型という2種類のフェンスが使用できます。
 - ▶ COUNT: 物体がエリア型のフェンスに進入および脱出した回数を表示します。
 - ▶ FILL: FENCEを色で塗りつぶすか、色を削除します。
 - ▶ POSITION: 線型またはエリア型のフェンスの位置と検知方向を定義します。
 - 1) LINE FENCE
 - SEL POS: POS1、POS2から位置を選択します。
 - X POS / Y POS: 選択した線型のフェンスのサイズと位置を調整します。
 - DIRECTION
 - ・ DIR1: フェンスの線の左から右へ移動する物体を検知します。
 - ・ DIR2: フェンスの線の右から左へ移動する物体を検知します。
 - ・ DIR1/2: フェンスの線を横切って移動するすべての物体を検知します。
 - RETURN: この項目を選択すると、POSITIONメニューに関する設定を保存し、TRACKINGメニューに戻ります。
 - 2) AREA FENCE
 - SEL POS: POS1～POS4から位置を選択します。
 - X POS / Y POS: 選択したエリア型のフェンスのサイズと位置を調整します。
 - DIRECTION
 - ・ IN: エリア型のフェンス内に進入する物体を検知します。
 - ・ OUT: エリア型のフェンスから脱出する物体を検知します。
 - ・ IN/OUT: エリア型のフェンスに進入および脱出するすべての物体を検知します。
 - RETURN: この項目を選択すると、POSITIONメニューに関する設定を保存し、TRACKINGメニューに戻ります。
 - ▶ RETURN: この項目を選択すると、TRACKINGメニューに関する設定を保存し、INTELLIGENCEメニューに戻ります。

TRACKING	
1. FENCE	FENCE1
2. MODE	OFF
3. TYPE	LINE
4. COUNT	OFF
5. FILL	OFF
6. POSITION, 1	
7. RETURN, 1	



- ・FIXED/MOVED: 画面に登場または画面外に消える物体が、あるいは動かずに画面内にとどまっている物体を検知します。

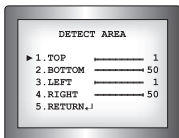


注意

・検知 (FIXED/MOVED) エラーは次の場合に発生します。

- ・継続して、ランダムな方向に複数の動きがある場合
- ・固定された物体が一方向に継続的に動く場合
- ・2つ目の物体が1つ目の動く物体にかぶる場合

- DETECT BOX: 物体の移動が、カスタムのモーションタイプと一致した場合は、画面上でボックスを使用してその物体の輪郭を示します。
- ALARM OUT: 物体の移動が、カスタムのモーションタイプと一致した場合は、カメラのモーション検知出力端子から信号をリリースします。
- DETECT AREA: モーション検知エリアを定義します。

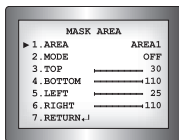


- MASK AREA: マスク対象の検知例外エリアを指定します。
マスクエリア番号を選択し、サイズと位置を指定します。

▶ AREA: エリアは4つまで選択できます。

▶ MODE: AREAで選択されたエリアを使用するかどうかを決定します。

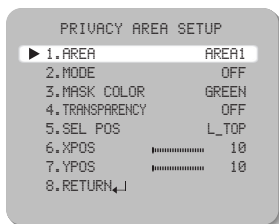
▶ TOP/BOTTOM/LEFT/RIGHT: 選択したエリアのサイズと位置を調整します。



カメラの操作

- ▶ RETURN: この項目を選択すると、MASK AREAメニューに関する設定を保存し、INTELLIGENCEメニューに戻ります。
- SENSITIVITY: モーション検知の感度を設定します。感度を調整する際、レベルを低くすると感度が高くなる点に注意してください。
- DETECT SIZE: 画面上で検知する物体のサイズを選択します。検知サイズを調整する際、レベルを高くすると検知サイズが大きくなる点に注意してください。
- RETURN: この項目を選択すると、INTELLIGENCEメニューに関する設定を保存し、SPECIALメニューに戻ります。

○ PRIVACY: 画面上で非表示にするエリアをマスクします。



- 1) SPECIALメニュー画面が表示されているときに、機能設定スイッチを使用し、矢印が「PRIVACY」を指すようにします。
 - 2) 機能設定スイッチを使用してモードを設定します。
 - AREA: PRIVACYエリアは12個まで選択できます。
 - MODE: AREAで選択されたエリアを使用するかどうかを決定します。
 - MASK COLOR: エリアカラーを決定します。緑、赤、青、黒、白、灰色を選択できます。
 - TRANSPARENCY: マスクエリアの透明度を増加または減少させます。
 - SEL POS/ XPOS/ YPOS: 選択したエリアのサイズと位置を調整します。
 - RETURN: この項目を選択すると、PRIVACYメニューに関する設定を保存し、SPECIALメニューに戻ります。
- DIS (デジタル手ブレ補正): この機能は、風のような外的要因に起因する画像のあらゆる移動を緩和します。



注意

- DIS機能がデジタルズームを使用すると、カメラの解像度は低下します。
- 背景の照度が低すぎる場合は、DISは機能しません。
- 物体のパターンが空や白い壁のように単調な場合はDISは機能しません。

- LANGUAGE: 必要に応じて、メニューの言語を選択できます。
- RETURN : この項目を選択すると、SPECIALメニューに関する設定を保存し、MAIN SETUPメニューに戻ります。

EXIT

カメラの目的に応じて、機能設定スイッチを使用して目的のEXITモードを選択します。

- SAVE : 現在の設定を保存し、MAIN SETUPメニューを終了します。
- NOT SAVE : 現在の設定を保存せずに、MAIN SETUPメニューを終了します。
- RESET : カメラの設定を工場出荷時の値にリセットします。
LANGUAGEおよびMONITORの設定は初期化されません。

トラブルシューティング



カメラの動作に問題がある場合は、次の表を参照してください。
ガイドラインに従っても問題が解決しない場合は、認定技術者にお問い合わせください。

- 画面に何も映らない。
 - ▶ 電源ケーブルと、カメラとモニター間のライン接続が正しく接続されていることを確認してください。
 - ▶ BNCケーブルをカメラに正しく接続したことを確認してください。
- 画面に表示される画像が薄暗い。
 - ▶ レンズがほこりで汚れていませんか。柔らかく清潔な布でレンズを掃除してください。
 - ▶ モニターまたはDVRを正しい状態に設定してください。
 - ▶ カメラが非常に強い光に晒されている場合は、カメラの位置を変更してください。
- 画面に表示される画像が暗い。
 - ▶ モニターまたはDVRのコントラスト機能を調整してください。
 - ▶ 中間デバイスを使用している場合は、75Ω/Hi-Z（ハイインピーダンス）を正しく設定します。
- カメラが正常に動作せず、カメラの表面が熱くなっている。
 - ▶ カメラを正しい電源に接続していることを確認してください。
- DAY/NIGHTメニューが機能しない。
 - ▶ EXPOSURE SETUPメニューのAGCがOFFになっていることを確認してください。
- 感度アップメニューが機能しない。
 - ▶ EXPOSURE SETUPメニューのAGCがOFFになっていることを確認してください。
 - ▶ EXPOSURE SETUPのSHUTTERがAFLKまたはMANUALになっていることを確認してください。
- インテリジェンス機能が動作しない。
 - ▶ メニューのINTELLIGENCEがOFFになっていることを確認してください。
- 色が正しくない。
 - ▶ WHITE BAL SETUPメニューの設定を確認してください。
- 画面が継続的にちらつく。
 - ▶ カメラが太陽を向いていないことを確認してください。
- 同軸通信が使用不可能な場合:
 - ▶ カメラとモニターが推奨距離の範囲内に設置されていることを確認してください。
 - ▶ 推奨接地距離を上回っている場合は、COAXITRONと同等のビデオアンプを使用してください。
- カメラの焦点が合わない。
 - ▶ レンズのズーム/フォーカス調整レバーが正しく調整されていることを確認します。

仕様

	SCV-3080 NTSC
電力関連	
入力電圧	AC 24V/DC 12V、内蔵タイプのファンおよびヒーター (AC 24V)
消費電力	ヒーターがオフの場合: 3.8W (最大)、ヒーターがオンの場合: 8.0W (最大)
ビデオ	
撮像素子	1/3インチの倍密度カラーCCD
合計画素数/有効画素数	811(H) x 508(V) / 768(H) x 494(V)
走査システム	2:1インタレース/プログレッシブ
同期	内部/ラインロック
発信周期	H: 15.734KHz V: 59.94Hz
水平解像度	カラー: 600TVL/白黒 / B/W: 700 TVL
最低照度	カラー: 0.3ルクス (50IRE、F1.2)、 0.0006ルクス (感度アップx512) 白黒: 0.01ルクス (50IRE、F1.2)、 0.00002ルクス (感度アップx512)
ビデオ出力	CVBS: 1.0Vp-p、75Ω、コンポジット
レンズ	
ズーム倍率	3.9x (マニュアル)
焦点距離	2.8 ~ 11mm (F1.2)
画角	H: 94.0° (広角) ~ 26.0° (望遠) / V: 67.0° (広角) ~ 20.0° (望遠)
パンニング/チルト/回転	
パンニング/チルト/回転範囲	0° ~ 355° / 0° ~ 90° / 0° ~ 355°
操作関連	
電子シャッター速度	1/60 ~ 1/120k秒 1/50 ~ 1/120k秒 1/50 ~ 1/120k sec
シャッターモード	ESC, MANUAL, A.FLK, FIXED
画面表示	英語、韓国語、日本語、スペイン語、フランス語、ポルトガル語、台湾語
ゲイン調整	低/中/高
感度アップ(フレームインテグレーション)	オフ/自動 (選択可能、x2 ~ x512)

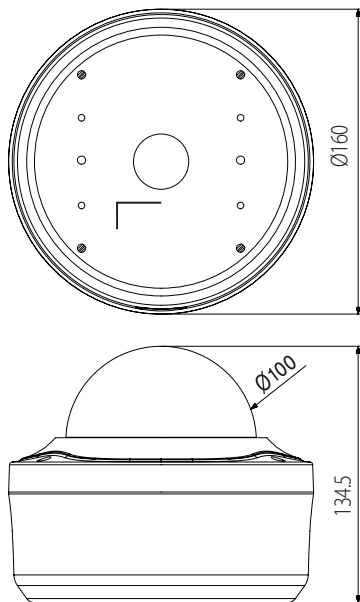
仕様



	SCV-3080 NTSC	
ホワイトバランス	ATW/屋外/屋内/手動/AWC (1,700° K~11,000° K)	
逆光補正	OFF/USER BLC/HLC/SSDR/WDR	
ワイドダイナミックレンジ	x128(52dB)	x160(54dB)
3Dノイズフィルタ (SSNRIII)	オフ/オン (レベル調整)	
昼/夜	AUTO / EXTERN / COLOR / B/W	
プロファイル	BASIC / DAY/NIGHT / BACKLIGHT / ITS / INDOOR / USER	
デジタルズーム	オフ/オン (x1~x16)	
鮮明度	オフ/オン (レベル調整)	
カメラタイトル	オフ/オン (15文字表示)	
同期	内部/ラインロック	
VPS (仮想プログレッシブスキャン)	オフ/オン	
インテリジェンス	DETECTION / TRACKING / FIXED/MOVED / ALARM OUT	
ETC	PIP、反転	
プライバシーマスク	オフ/オン (12のプログラム可能ゾーン、ポリゴンタイプ)	
デジタル手ブレ補正 (DIS)	オフ/オン	
同軸通信	Pelco Coaxitron	
環境関係		
動作温度/湿度	-50° C~+50°C/90%RH未満	
メカニカル		
耐候性	IP66	
寸法	Ø160(W) x 134.5(H)	
重量	1.26 Kg	

※ 製品の改良のため、この製品の仕様は予告なく変更されることがあります。

寸法



メモ

メモ

メモ

メモ



販売ネットワーク

SAMSUNG TECHWIN CO., LTD.

Samsungtechwin R&D Center, 701, Sampyeong-dong, Bundang-gu, Seongnam-si, Gyeonggi-do, Korea, 463-400
TEL : +82-70-7147-8740~60, FAX : +82-31-8018-3745

SAMSUNG TECHWIN AMERICA Inc.

1480 Charles Willard St, Carson, CA 90746, UNITED STATES
Tol Free : +1-877-213-1222, FAX : +1-310-632-2195
www.samsungcctvusa.com

SAMSUNG TECHWIN EUROPE LTD.

Samsung House, 1000 Hillswood Drive, Hillswood Business Park
Chertsey, Surrey, UNITED KINGDOM KT16 0PS
TEL : +44-1932-45-5300, FAX : +44-1932-45-5325

www.samsungtechwin.com
www.samsungsecurity.com

P/No. : Z6806167801A